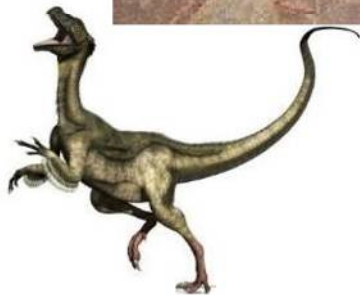


第 31 回 ダニと疾患のインターフェイスに関するセミナー (SADI)

2024 年 恐竜の里大会 プログラム



SADI は 30 年前の創設時からワンヘルスの考え方であり、今回の基調テーマは「改めてワンヘルス SADI」としました。ダニ類が絡む基礎・臨床医学系の問題につき、人-動物-環境面のインターフェイスを論議する場として各方面から演題ないし話題をいただきつつ、今回は地元北陸のダニ問題の紹介にも努めます。加えて、コロナ禍時代を超えて次の 10 年間へと繋げるために、本セミナーの在り方も再確認したく思います。

会場は勝山市の恐竜が遠吠える北谷（北ダニ？）の麓にて、永平寺の雲水と共に禅問答に勤めませんか？

【ホスト】

石畠 史（福井県立看護専門学校）・高田伸弘（福井医療大学）

支援：坂井伸成（下記事務局）・岩崎博道（福井大学医学部）・SADI 組織委員会

【会期と会場】

2024 年 6 月 21 日 福井県恐竜博物館研修室（〒911-8601 福井県勝山市村岡町寺尾 51-11、0779-88-0001）

同 6 月 22-23 日 勝山市教育会館研修室（〒911-0804 勝山市元町 1 丁目 5 番 6 号、0779-88-5555）

【参加手順】

演題は 6 月上旬で締切りましたが、演題の追加が可能になる場合もあるため、出題希望あればご相談下さい。参加のみの場合は当日でも受けますが、初日については恐竜博物館への入場が団体扱いのため 1 週間前までには登録下さい（2～3 日目の会場は出入り自由です）。 ※ 2、3 日目の入場は個人でネット予約下さい。

懇親会参加も調整ができる状況なら当日でもお受けします。

【経費内訳】

初日からの参加は 3,000 円、2 日目以降では 2,000 円（学生 1,000 円）、懇親会費 5,000 円（学生 3,000 円）。福井県内や北陸圏からの協賛者は 1 日（実質半日）ごとのセミナー聴講や見学では 1,000 円/日です。

【演題発表】

発表は自身の USB で ppt ファイルを持参して、演台のパソコンにて映写下さい。時間保持またトラブル回避のため自身のパソコンの付け替えは出来るならお避け下さい。なお、一部演題は NA 付 ppt によります（現地に来れない方のリモート参加として今年から採用）。ポスターの演題や資料展示などご希望あればご相談下さい。各セッションの開始や説明はスタッフが要に応じて行いますが、開始後は前演者が次演者につないで下さい。<講演の区分> 今回は基調テーマで募集された演題を企画講演、またその後いただいた演題を関連講演としますが、演題数も増えたため申し訳ありませんが、企画講演の口述は 10 分まで、関連講演では 8 分まででお願いいたく、SADI の歴史的な目的からは成績の発表は要点の提示にとどめ、問題点の質疑を主に願います。

【後抄録】

SADI は、毎年必ず「SADI ニュース」として抄録集を配信するので、大会終了後に講演抄録を早目に大会事務局または組織委員会へ送信下さい（字数は 1,000 字程度、少なくとも可、必要なら図や表 1 つは挿入可）。

【事務局】登録や問い合わせに対応：福井県衛生環境研究センター 坂井伸成（n-sakai@fklab.fukui.fukui.jp）

おおまかな日程

- | | | |
|-------------|---------|----------------------------------|
| 6 / 21 日（金） | 10：00～ | 福井県恐竜博物館へ入場（登録、観覧や昼食） |
| | 14：00 | SADI 開始（オープニング、歓迎講演、企画講演、関連講演など） |
| | 17：00 | 終了 |
| ／ 22 日（土） | 08：00 頃 | 勝山駅前に集合、広い駐車場のある駅裏で採集ツアー |
| | 昼前後に | 勝山市教育会館へ集合、休憩や昼食 |
| | 13：00～ | SADI 開始（ホスト講演、企画講演、関連講演など） |
| | 18：00～ | SADI 終了、懇親会（会場裏手の割烹） |
| ／ 23 日（日） | 08：30～ | 勝山市教育会館にて SADI 開始（ダニ問答、関連講演など） |
| | 12：00 頃 | 閉会 |

6月21日(金) 県立恐竜博物館研修室にて

10:00~13:00 博物館の正面入口に到着し、ご来館のスタッフ(SADI 標識を持つ)が団体入場券を配布しますので、観覧や休憩食事を下さい。参加登録は13:00から新館側にある研修室前で受け付けます。
(これ以外の日時の観覧は予め個人でネット予約、または混まなければ当日券も可能です)。

14:00 オープニング、会期中のオリエンテーション

14:05 歓迎講演「地球科学の視点から捉えた勝山~恐竜-自然-人々の暮らしをつなげる~」
町 澄秋(恐竜溪谷ふくい勝山ジオパーク推進協議会)

14:35 企画講演「改めてワンヘルス SADI」

- ・マダニ媒介感染症と気象 和田正文(上天草総合病院)
- ・震災能登のダニ起因性疾患を憂う 及川陽三郎(金沢医大)
- ・リケッチアがつなげるマダニとツツガムシ 小川基彦(国立感染症研)

15:40 関連講演

- ・北海道からみるマダニ発見記録の南限と北限について 日高正人(北海道衛研)
- ・南のマダニが北へ行く、そして カクマダニの役割は? 高田伸弘(福井大・医)
- ・茨城県つくば市で捕獲された野生動物のマダニ寄生状況 土井寛大(森林総研)
- ・発疹が認められなかった日本紅斑熱の検討 森田裕司(西富田クリニック)
- ・自然観察指導とダニ類 櫻井知栄子(福井県自然観察指導員の会)
- ・寄生虫妄想治療、先達の教えを乞いたい 馬場俊一(ばば皮ふ科)

6月22日(土) 勝山市教育会館研修室にて

08:00 勝山市内の宿や福井駅から勝山駅前に集合、広い駐車場のある駅裏すぐからバンビライン(後記地図を参照)にてマダニ採集や自然観察(指導員も同行)、終わって適宜に教育会館へ(駅からバスあり)。車なら教育会館裏の無料駐車場へ、懇親会場も当館の裏手です。雨天では別メニューあり、またこの時間帯に個人手配で博物館観覧も可(勝山市内の循環バスでの移動は短時間です)。教育会館の控室は08:30から開いて休憩も可能、注文の弁当はこの室に届きます。なお、ここでは採集物の処理や交換、さらに主催側が予め採集したマダニ類の提供も行います。

13:00 ホスト講演「福井県にみるマダニと感染症; 誌上疫学ツアー」 石畝 史・高田伸弘

13:15 企画講演「改めてワンヘルス SADI」

- ・東北中部の離島でみた南のマダニ 小峰浩隆(山形大・農)
- ・寄生虫検査でのDNAバーコーディングの有用性 所 正治(金沢大・医)
- ・マダニ研究分野での塩基配列解析の現状 中尾 亮(北海道大・獣)
- ・流行地におけるマダニ媒介感染症へのアプローチ 坂部茂俊(伊勢赤十字病院)
- ・福井県におけるダニ媒介感染症の現状 酒巻一平(福井大・医)

関連講演

- ・ボレリア菌感染サイクルに与える野鼠と野鳥の影響 <NA付ppt> 高野 愛(山口大・獣)
- ・肝機能障害で紹介となった診断に苦慮したライム病の一例 野宮廣貴(福井勝山総合病院)

15:00 休憩

- 15:10 母娘同時発症した日本紅斑熱症例の経過比較(年代による比較) 和田正文(上天草総合病院)
- ・富山県で初めて確認された紅斑熱群リケッチア症 佐賀由美子(富山県衛研)
- ・発熱、皮疹、重症血小板減少を呈し、紅斑熱との鑑別を要した症例 田中雄大(福井大・医)
- ・ミノサイクリンのみで治癒した低ナトリウム血症を伴う急性熱性発疹性感染症 川上万里(岡山済生会総合病院)
- ・日本感染症学会・化学療法学会におけるリケッチア症・ダニ媒介感染症の位置づけと今後の方向性 関 雅文(埼玉医大・国際医療センター)

16:30 企画講演「改めてワンヘルス SADI」

- ・紅斑熱群リケッチアも検出された SFTS 症例 青山幾子 (大阪健康安全基盤研)
- ・ボリコナゾールで治療された二次感染合併の SFTS の 1 例 田中宏幸 (伊勢赤十字病院)
- ・マダニの organ culture におけるダニ媒介性ウイルスの増殖について 小川基彦 (国立感染研)
- ・国内で自然感染が疑われた 2 例の犬より検出された Ehrlichia canis の分子疫学解析 平良雅克 (国立感染研)
- ・福井県奥越地方で経験したつつが虫病を振り返る 岩崎博道 (福井大・医)

18:00~ この時間帯に、セミナーが終了しだい会場裏手の懇親会場へ移動

6月23日(日) 勝山市教育会館研修室にて

08:30 関連講演

- ・自然博物館で収集したマダニ類 佐々木(高田)歩(和歌山県自然博物館)
- ・絶滅危惧種クロウサギチマダニ (Haemaphysalis pentalagi) の保護: マダニ初の保護プログラム Mackenzie Kwak (北海道大・獣)
- ・北海道十勝地方のマダニ相 <NA 付 ppt> 山内健生 (帯広畜大)
- ・オオトゲチマダニの包容高度は成長段階と相対湿度の影響を受ける 河野 啓太(東京農工)
- ・最近の酪農学園大学野生動物医学センターWAMC に鑑定依頼されたダニ症例と同運用停止以降の課題 浅川 満彦 (酪農学園大)
- ・マダニ類の吸血源鳥類の特定法の検討 大杉 祐生 (北海道大・獣)
- ・続 刺されてみたーヒトに対する節足動物の摂食、吸血行動ー <NA 付 ppt> 和田康夫 (赤穂市民病院)

10:00 休憩

10:10 企画講演「そもさんーせっぱ: ダニ刺症を質す」

- ・ダニ刺症ー北海道・本州編 夏秋 優 (兵庫医大皮膚科)
- ・ダニ刺症ー大分編 安西三郎 (安西皮膚科)
- 問答 ・ダニ媒介感染症に対し抗菌薬予防投与の意義 岩崎博道 (福井大・医)
- ・ダニ刺症に続く感染症発症リスクを考える 馬原文彦 (馬原医院)
- ・マダニ刺症でみる TARI への臨床対応 島田瑞穂 (自治医大・検診センター)
- ・マダニ媒介感染症ごとのベクター種を評定する 平良雅克 (国立感染研)

12:00~ この時間帯に、セミナーが終了しだい SADI 組織委員会からのアナウンス/ クロージング

[メモ]

表紙付図の説明

羽毛恐竜につくマダニ (琥珀標本を基にした想像図): Penalver et al., 2017

恐竜の想像図: 恐竜図鑑 https://kyouryu.info/umokyouryu.php#google_vignette

勝山市北谷産フクイラプトル・キタダニエンシス骨格化石: 福井県恐竜博物館 HP

勝山市内の概略と会場内外の案内図

- 会期中、ご不明や不便あれば受付やスタッフにお尋ね下さい（車による送迎なども出来る範囲で支援）。
- 各会場前の受付では主催側から種々資料をお渡しますし、冊子やトートバッグなどの頒布もあります。また、会場内にも参加者が資料交換などに利用できるようブースを設けます。



福井県立恐竜博物館



初日の会場



館内平面図



勝山市教育会館

2、3日目の会場



3F平面図

